ゆったりか　（児童発達支援事業）

支援プログラム

改定日　2026 年　4 月　1 日

法人理念	「利用者の皆様が社会や地域のあたたかい光となって、お互いがお互いを思いやれる優しい社会づくりの貢献を目指し、地域の障がい者福祉の拠点としての役割を担う」			
支援方針	・「好きなこと」を見つけていくことで、様々な能力を向上させ、「好き」を「自信」につなげ、自己肯定感を高めます。 ・一人ひとりの思いに寄り添った支援をおこない、自ら主体的に考えて行動できる力を育みます。 ・客観的なアセスメントに基づき個々の特性や発達状況、家庭環境に合わせて、個別に配慮したきめ細やかな支援を提供します。			
営業時間	午前９時３０分から午後４時３０分まで		送迎実施の有無	あり
	支　援　内　容			
本人支援	健康・生活	・適応行動アセスメントに基づいて児童の発達段階に合った支援を行い、児童の「自分でやりたい」という意欲や、「自分でできた」という喜びを大切にしながら少しずつできる事を増やします。 ・睡眠、食事、排泄等の状況を保護者と共有し、お子様の体調面に配慮した支援を行います。		
	運動・感覚	・お子様の運動機能の発達段階に沿って、身体を使った遊びの中で楽しみながら粗大運動能力の向上を図ります。 ・「作りたい」「描きたい」というお子様の創造意欲を尊重し、色や形、感触などの感覚を刺激しながら工作や描画などの創作活動を通して、手先などの微細運動の発達を促します。 ・感覚へのアセスメントに基づき、発達のために必要な刺激を提供したり、不快な刺激を軽減したりするなど、感覚特性に配慮した支援を行います。		
	認知・行動	・ABA（応用行動分析）に基づいた個別支援を行い、認知・行動スキルの向上を図ります。 ・来所後の荷物の整理や帰りのお仕度など、自らするべき事を認識して主体的に行動できるように支援します。 ・支援者やお友達との遊びの活動を通して、ルールに則って行動することを学びます。		
	言語 コミュニケーション	・ABA（応用行動分析）に基づいた個別支援を行い、言語・コミュニケーションスキルの向上を図ります。 ・お子様の発達状況に合った方法で、気持ちや考えを伝え合うことができるように、様々な意思伝達方法、交流場面を設定します。 ・静かに落ち着いて過ごせる環境を提供しながら、少しずつ安心して人と関わる楽しみを持てるように支援します。		
	人間関係 社会性	・個別支援の中で安心できる人間関係の基盤を築き、社会性の基礎を学べるように支援します。 ・小集団での他児との交流を通して、様々な人間関係の構築を学べるように支援します。 ・施設外での活動の中でマナーや交通ルール、お金の使い方などを学ぶ機会を設けます。		
家族支援	・ご家族の困り事や悩みに寄り添い、随時相談に応じます。 ・ご家族がお子様の特性を理解して、より良い親子関係を築くことができるように、科学的根拠に基づいたペアレントトレーニングのプログラムを提供します。		移行支援	・インクルーシブを推進するため、保育所等との並行通所のお子様については所属先保育所等との連携を密にし、保育所等に所属していないお子様については、保育所等への移行を目指して移行先との情報共有や、付き添い支援などを行います。
地域支援・地域連携	・放課後等デイサービス連絡会に参加し、地域の事業所との連携を深めながら地域全体の支援の質向上へ協力します。 ・所属先保育所等との連携を図り、保育士や関係者への障害特性への理解を促し、地域全体でお子様を支える環境つくりを目指します。		職員の質の向上	・初級ABAセラピスト認定研修を受講してエビデンスに基づいた支援の質を向上します。 ・法人内アドバイザーによる障害特性の理解や虐待防止、行動障害支援等の研修を行い、支援の質や倫理観、危機管理能力等を向上します。
主な行事等	 交流会 ゲーム・工作など、ご家族と一緒に楽しめる企画を用意してい	 バス旅行 皆で意見を出しあい、様々な場所に日帰り旅行に行きます。	 たからじま祭り 法人全体のお祭りです。皆で企画・準備して開催しま	 季節行事 12月はクリスマス会、他にも様々な季節行事を行いま	